

- (1) ロボット太郎をバクダンといっしょに落として、コッパミジンにうちくだいてしまおうと、グランドアイの手下たちはクサリをきりました。
- (2) ビューンとたんに太郎は、体の自由がきくようになりましたから「わッ、このままおちてバクダンがハレツしたらたいへんだ。ロンロン、ボクはにげるよ」
- (3) スイシューバクダンをしばりつけてあるクサリをきって、ヨコへとびました。バクダンは下へ
- (4) ババーンバクダンは、下の岩山へおちてハレツしました。太郎はあぶないところを助かりました。
- (5) ロンロンロン、ここはドコだろう。あ、川がながれている。よしあの川についていけば、町や海の方にいけるだろう。ロンロン」しばらく川について
- (6) 太郎は走りました。するとゆくてはガケになっています。「ロンロンロン、ちょうどいいや。山から町へザイモクをはこぶ自動車がきた。のせてもらおう」
- (7) ヒューポイン「ロンロン、これについていけば、ひとりでに町へいってしまおう」太郎はチャッカリと
- (8) トラックのうしろについています。何も知らないトラックのうんでん手は、車を町へ走らせていきました。太郎がうごくようになったから、海のそばにいるガンマアの
- (9) ムデンキに、太郎のうごきはいってきます。ジジージー「おつ、太郎がうごくようになった。今、山から町の方へ来ているぞ」ガンマアがよろこんでいると、このガンマアのすみかに
- (10) ノソリノソリと近づいてくる一つ目の怪物デガール。「デガーデガー。ガンマアをひきさいてくれるぞ。デガー」果して…